

成田市立図書館第8次図書館システム構築業務に係る質疑に対する回答

成田市立図書館第8次図書館システム構築事業者選定委員会

受付日：2024/04/19～2024/04/24

質問No.	質問箇所	質問文	回答
NPL-002	書類名：仕様書（ハードウェア） ページ数：1ページ 該当箇所：ネットワーク	「本館および公津の杜分館における基幹のLANは既存のものを使用できる」と記載がありますが、あくまでもLANケーブルが既存利用できるという意味で、各種NW機器（「成田市立図書館第7次システム HUB及びルータ台数」に記載の機器）については、既存継続利用ではなく更改予定の認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
NPL-003	書類名：仕様書（ハードウェア） ページ数：1ページ 該当箇所：サーバ	ファイルサーバ、Pukiwikiのデータ移行について、「データの移行は図書館側で行うことを想定している」と記載がありますが、これは、「ファイルサーバ」と「Pukiwiki」の両方を指していますか。それともどちらか一方でしょうか。	ファイルサーバとPukiwikiの両方を指しています。
NPL-004	書類名：仕様書（ハードウェア） ページ数：1ページ 該当箇所：サーバ	各クライアントのバージョンアップ対応（例：22H2→23H2）については、管理サーバ側に機能を有していれば、実際のクライアント側作業として発生するダウンロード、バージョンアップ作業は図書館様側実施でよいでしょうか。それとも、各クライアントのバージョンアップ作業も調達の範囲となりますでしょうか。	「概要仕様書」2.3. 保守・サポート体制に記載があるとおり、更新プログラム（バージョンアップ対応も含む）は受注者の作業として実施してください。なお、図書館側で作業が必要な場合は、図書館職員への負担は簡易なものに限ることとします。
NPL-005	書類名：仕様書（ハードウェア） ページ数：2ページ 該当箇所：モニター	OPACモニタのサイズについて、「最適なものを提案」と記載がありますが、設置スペースの制限があるようでしたら教えてください。（例：公津の杜分館は17インチスクエアがよい等）	各館のOPAC台のサイズ（本館：W600mm×D570mm、公津の杜分館：「公津の杜OPAC台図」参照、成田公民館図書室：「成田公民館図書室端末配置図」参照）を考慮し、キーボード、レシートプリンタ、スキャナ等の設置スペースも勘案して提案してください。
NPL-006	書類名：仕様書（ハードウェア） ページ数：3ページ 該当箇所：ポータブルプリンタ	ポータブルプリンタについて、レシートプリンタと同じ仕様になっておりますが、同じ機種の提案で問題ない認識でよろしいでしょうか。	仕様書（ハードウェア）3ページポータブルプリンタの項目に記載のとおり、除籍作業等で持ち運んで使用することを想定して提案してください。なお、接続したスレート端末を電源とすることを想定しています。

NPL-007	書類名：仕様書（ハードウェア） ページ数：3ページ 該当箇所：バーコードスキャナー	バーコードスキャナーについて、「音声で読み取り確認ができること」とありますが、ここでいう”音声”は、”人の声”ではなく”電子音（例：ピツという音）”という認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
NPL-008	書類名：仕様書（ハードウェア） ページ数：8ページ 該当箇所：ハードウェア台数 書類名：仕様書（保守） ページ数：1ページ 該当箇所：既存機器の保守（定期点検作業）	ブックチェックについて、記述から「全11台のうち3台更改、8台継続利用」と認識しましたが、メーカー側で全11台保守継続可能の場合は、全11台とも継続利用の提案でもよろしいでしょうか。	調達・継続台数については、お見込みのとおりです。 3台については、2007（平成19）年に使用を開始し、特に使用頻度が高いものであるため、調達を行う想定です。
NPL-009	書類名：仕様書（保守） ページ数：1ページ 該当箇所：保守体制	リモートメンテナンス用の図書館に接続する回線（光回線等）については、図書館側で準備するもの（現行で利用されている回線を継続利用できる）とし、本調達の範囲外の認識でよろしいでしょうか。 なお、業者側からの接続回線については、業者側で準備する認識であります。	現行では、光回線を使用しており、継続利用可能です。ただし、提案する構成によって、効率性や実現性の観点から、別途提案し、費用に含めることを妨げません。
NPL-010	書類名：CTI仕様書 ページ数：5ページ 該当箇所：インバウンド仕様書 機能	臨時休館及び開館時間の短縮等への対応について、インバウンドにおける、臨時休館及び開館時間の短縮等への具体的な対応内容につきましては、電話自動応答時に再生する最初のガイダンスで、臨時休館日であること、または、開館時間で短縮した開館時間と閉館時間をアナウンスする、という理解でよろしいでしょうか。	自然災害等の突発的に発生する臨時休館について、何らかの対応を取ることを想定しています。 開館していないことを周知できる方法について、質問の内容も含めて提案してください。
NPL-011	書類名：様式3 図書館システム導入実績書	資料情報の時期について、「令和6年4月1日現在の資料点数 令和5年度の年間貸出点数 令和5年度の予約処理件数」と記載がありますが、「日本の図書館 2023：統計と名簿」（2024/3/13発売）記載の情報に基づき「令和5年3月31日現在の資料点数 令和4年度の年間貸出点数 令和4年度の予約処理件数」の提示でもよろしいでしょうか。	「令和6年4月1日現在の資料点数 令和5年度の年間貸出点数 令和5年度の予約処理件数」が提示できない場合は、提示できる最新時点での数とし、集計時点を明示してください。